

令和7年産 玄米の残留農薬・重金属(カドミウム)検査結果

1. 検査対象 玄米
2. 検査日 令和7年12月5日～令和7年12月11日
3. 検査依頼先 公益財団法人 山口県予防保健協会
4. 検査方法・検体数・検出限界

項目	試料	検体数	項目数	検査方法	定量下限値(ppm)
残留農薬	玄米	17	121	GC-MS ¹⁾ HPLC-MS ²⁾	0.01
重金属	玄米	17	1(カドミウム)	ICP-AES ³⁾	0.01

¹⁾: GC-MSとは Gas Chromatography(ガスクロマトグラフ分析法)－Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

²⁾: HPLC-MS とは High Performance Liquid Chromatography (高速液体クロマトグラフ分析法)－Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

³⁾ICP-AES とは Inductively Coupled Plasma Spectrometry(誘導結合プラズマ分析法)－Atomic Emission Spectroscopy(発光分析法)の略です。

5. 検査結果

(1) 残留農薬検査

検査を実施した玄米17検体の残留農薬（121項目）は、すべて厚生労働省の基準値以下でした。

(2) 重金属（カドミウム）検査

検査を実施した玄米17検体は、すべて厚生労働省の基準値以下でした。